

LINE
学ぶチカラを、未来のチカラに

プリント教材と先生の工夫で学習意欲を高める

1 ひっ算で しましょう。(10点×8)			
① $30+3$	①	② $40+20$	②
③ $50+30$	③	④ $8+20$	④
⑤ $20+15$	⑤	⑥ $50+22$	⑥

▲単元別プリント「たし算のひっ算」
解答枠を手書きで追加して書きやすい配慮

昼学習は、配点付きの「単元別プリント」を使います。教科書の単元に対応した基本問題が収録されているので、児童は高い得点を取れるように頑張っています。

また、読み書きに課題のある児童が取り組みやすいように、**解答枠を書き足したり、解答欄や文字が大きい「宿題プリント」を代用して、児童の学習意欲向上を目指します。**難易度やレイアウトを見比べて、学びやすさに配慮する工夫を凝らしてあります。

学校の工夫

- 昼学習では、担任が個別指導と全体指導を使い分けて重要事項の定着を図る
- プリントはその日に採点し、翌日に返却するので、すぐに解き直しができる
- 児童がふりかえりやすいように、プリントには穴をあけファイルに保管させる
- 前年度の内容の定着度を測るために、表計算ソフトに得点を記録して長期的に運用する
- 難易度やレイアウトによって、プリントに解答枠を追記したり宿題プリントを代用する

eライブラリ活用のねらい

- 課題を抱える児童を見つけ出し、「どの子ども『わかる・できる』」を保障する学習支援
- 得点表から児童の定着状況を分析し、基礎学力定着に向けた指導の工夫と教員の意識向上

インタビュー 学校生活に浸透して個々のつまずきを伸ばす昼学習

6学年分のプリントを簡単に検索・印刷でき、教科ごとの内容も充実しています。担任と学習進度や教材内容の話し合いに時間をとり、**児童の実態に近いものを吟味して選ぶことができます。**

また、昼学習係が「プリントを取りに来ました。」と職員室に来ると、教員が「ありがとう。ご苦労さま。」と声をかけるのが日々の習慣になっています。話すことが苦手な児童が大きな声で挨拶するようになり、eライブラリの副産物でとても嬉しい成長でした。



基礎学推進担当
(昼学習導入時)
東谷 舞子 先生

今後の展望 温かい心で伝え合う、プリント教材できめ細かい学習支援



校長
林 寿和先生

プリント教材で、特別な支援を要する児童に対しても、基礎学力の定着を図れるようになりました。**様々な教員の視点から見やすいプリントやつまずきの多い問題について伝え合うと、一見課題を抱えていないような児童にも細やかな支援ができることに気づきます。**

教員同士が温かい心で「どの子ども『わかる・できる』」きめ細かい学習支援に力を注ぎ、児童の前向きな学習姿勢を育んでいきたいです。

今年度から算数科の研究課題とeライブラリの昼学習を結び付けて、すべての児童を引き上げる学習支援のあり方と学力向上の取組みを模索します。